

開 誰もが安心して暮らしていけるように、各種福祉サービスや地域の住民力によりこの地域社会が成り立っていることは周知の事実です。コミュニティソーシャルワークの理念にもとづいた各地域で行われている様々な取り組みでは、各地域の特性、また住民の生活課題に応じて、行政や関係機関・団体、地域住民が協働した新たなしくみが生まれ実践されています。

催 そこで、人が持つやさしさや人とひととのつながりを大切にしたい心のもった地域福祉を提唱・実践している研究者、実践者の方々にシンポジストに招いて、様々な事業研究や取り組みを紹介していただく中で、社会的孤立のない地域社会の創造、制度の改善に際している人々への支援など、今現実に行き詰っている暮らしの課題や将来起こるであろう様々な生活課題を参加者とともに考察していきます。

趣 併せて、コミュニティソーシャルワークの各社協での展開に向けて、その推進への応援メッセージを発信する機会とします。

旨

「このまちでみんなと生きてゆく」 ～コミュニティソーシャルワーク・フォーラム～

日程 平成27年12月12日(土)、13日(日)

1日目 12月12日(土) 会場：としまセンタースクエア (豊島区役所1F)

2日目 12月13日(日) 会場：大正大学3号館

■参加費 フォーラム 1名につき 2,000円 交流会 1名につき 5,000円

■参加定員 200名

■申込締切 平成27年11月13日(金)



1日目 12月12日(土) 会場：としまセンタースクエア (豊島区役所1F)	
12:30 ~ 13:00	受付
13:00 ~ 13:30	オープニングセレモニー
13:30 ~ 13:40	開会あいさつ
13:40 ~ 14:40	第一部 講演 「より健康で地域でいきいきと暮らしていける豊島区を目指して」 豊島区長 豊島区民社会福祉協議会名誉会長 高野之夫
14:40 ~ 15:00	休憩 (20分)
15:00 ~ 16:30	第二部 基調講演 「地域自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク ～みんなで創る地域づくり～」 東北福祉大学大学院教授 大橋謙策氏
16:30 ~	終了
18:00 ~ 18:30	交流会 受付
18:30 ~ 20:30	交流会 サンシャインクルーズスクルーズ (サンシャインビル 58階)

2日目 12月13日(日) 会場：大正大学3号館

9:00 ~ 9:10 あいさつ (各分科会於)

9:10 ~ 11:10 第三部 各分科会

◇第1分科会

「コミュニティソーシャルワークによる支えあいのしくみづくり」

公的な福祉サービスだけでは解決困難な様々な生活課題について、住民にもそうしたことを伝えながら一緒に地域づくりの役割を担う仕組みをつくっていくことは大切なことです。住民とともに地域で活動を展開している各団体の先駆的な取り組みの紹介を交えつつ、関係機関、住民との効果的な連携・協働のあり方を考えます。

コーディネーター 文京学院大学人間学部准教授 中島修氏
パネラー 豊中市社会福祉協議会事務局参事・地域福祉課長 勝部 麗子氏
なぐり広場 (飯館市地域福祉推進組織) 代表 松原 恒也氏
碧平町社会福祉協議会常務理事・事務局長 越智 和子氏

◇第2分科会

「コミュニティソーシャルワーカーの人材育成」

複合的な生活課題を解決するために、様々な視点から着目していくコミュニティソーシャルワーカーの質の向上を図る人材育成はどうあるべきか、研究者、各地域の取り組みを通じて考えていきます。

コーディネーター 大正大学名誉教授 石川 到覚氏
パネラー 日本社会事業大学社会福祉学部准教授 藤沼 幹男氏
浦添市社会福祉協議会事務局長 中本 麗幸氏
豊島区民社会福祉協議会地域相談支援課長 大竹 宏和

◇第3分科会

「社会的孤立を防ぎ地域力を高めるコミュニティソーシャルワークの展開」

地域のつながりを深めて、社会的孤立のない「まち」をつくるためには、どのような考え方をもち実践していくべきなのか、それぞれの立場から地域福祉実践に取り組む事例の紹介を通じて今後のあり方を考えていきます。

コーディネーター 大正大学人間学部社会福祉学科教授 神山 裕美氏
パネラー 藤原町社会福祉協議会常務理事・上席事務局長 菊池 未ゆみ氏
全国引きこもり KIJ 親の会代表 池田 佳世氏
豊島区民生委員児童委員協議会会長 寺田 亮弘氏

11:10 ~ 11:30 分科会終了、休憩、移動

11:30 ~ 12:20 第四部 フォーラム最終講演

「未来を拓くコミュニティソーシャルワークをめざして」

早稲田大学人間科学学術院教授
田中英樹氏

12:20 ~ 12:30 閉会あいさつ 終了